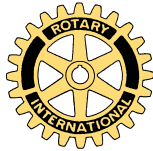


THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2024～2025年度 国際ロータリー ステファニー A. アーチック 会長テーマ
THE MAGIC OF ROTARY ロータリーのマジック

創立 1954年 3月 8日
承認 1954年 3月30日

例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL <0566>22-2111
FAX <0566>25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 内 藤 昇
幹事 磯 部 一 智
会報委員長 花 井 淳

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第3273回例会プログラム

[当年度=32回目；当月=3週目]

2025年（令和7年）4月21日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:10 〈食 事〉
12:28 1. チャイム
12:30 2. 点 鐘……………〈会 長〉
3. 開会宣言
4. ロータリーソング斉唱……………
それこそロータリー
5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
6. 会長挨拶並びに会長報告
7. 幹事報告
8. 副幹事報告
9. 出席報告
※第3 四半期皆出席の発表(出席委員会)
10. 委員会報告
11. ニコニコボックス報告
12. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(4/28) ……
休 会（定款第7条第1節(d)）
(5/5) ……休 会（法定休日）
(5/10) ……
ロータリー・フードフェスティバル(RFF)
12:00～12:15 例会
於：名古屋・栄 久屋大通公園
※5月12日(月)の例会変更分です。

2. クラブフォーラム……………〈社会奉仕委員会〉

- 13:00 卓話 「秋祭りの報告」
講師 みんなの居場所「ほっとライス」
代表 竹上 富彦 様
(紹介者 豊田 貴久 会員)

13. 謝 辞
14. 点 鐘……………〈会長〉
15. 閉会宣言
13:30 16. 散 会

出席 席

会員総数 94名 出席免除 23名
出席義務者+免除者の内例会出席者 80名
欠 席 11名 出席率 86.25%
前々回（4/7）の修正出席率 100%

幹 事 報 告

- 1) 5月10日(土)、ロータリーフードフェスティバルにて例会を開催致します。例会開始時間が12時からとなります。会場は名古屋栄久屋大通公園、エディオン久屋広場にある例会ゾーンが会場となります。雨天の場合は同じエディオン久屋広場の雨天例会ゾーンで行います。例会案内を発信させて頂いていますのでご確認をお願いします。また、チケットを本日ボックスの中に入れさせて頂きました。5月10日の例会は5月12日の例会の振り替えとなりますので、お間違いのないようお願い致します。服装はカジュアルで構いません。
- 2) 5月10日、11日に開催されるロータリーフードフェスティバルにおいて、西三河分区のブースを刈谷RCが担当致します。ぜひ多くの会員に立ち寄って頂けますよう、お願い致します。
- 3) 本日例会終了後に特別会議室にて第11回の理事会を開催致します。関係の会員はご出席をお願い致します。

副 幹 事 報 告

- 1) 4月20日(日)名古屋マリオットアソシアホテルにて開催の地区研修・協議会に参加してまいりました。参加された会員の皆様お疲れ様でした。



2) 本日、2025-2026年度理事・役員顔合わせ会を名古屋市クラシコ・クッチーナ・イタリアーナにて開催致します。参加対象の会員の皆様よろしくお願い致します。

会長あいさつ

内藤 昇



今日は4月21日、東京渋谷にハチ公の銅像が建てられた日だそうです。「忠犬ハチ公」のエピソードは、日本だけでなく世界中の人々の心を動かし続けています。ハチ公の生き方は、私たちに「忠誠」や「絆」の大切さを教えてくれます。

ハチは1923年（大正12年）11月10日、秋田県北秋田郡二井田村（現在の大館市）大子内の斉藤義一宅に八頭の兄弟で誕生しました。父犬の名は「オオシナイ（大子内）」、母犬の名は「ゴマ（胡麻）」で、赤毛の子犬でした。

東京帝国大学農学部で教授を務めていた上野英三郎は秋田犬の仔犬を飼いたいとの希望があり、ハチは世間瀬という人物によって上野のもとへ届けられることになった。ハチの価格は30円（当時）であり、生後間もない1924年（大正13年）1月14日、米俵に入れられて大館駅を出発。急行第702列車の荷物車にて20時間の移動後、東京の上野駅に到着しました。

上野の居宅は、東京府豊多摩郡渋谷町大字中渋谷字大向834番地で、ハチは「ジョン」と「エス（S）」という二頭の犬たちと共に飼われた。このうちポインター犬のジョンは、特にハチの面倒見が良かったそうです。ハチは、玄関先や門の前で主人・上野を必ず見送り、時には最寄駅の渋谷駅まで送り迎えすることもあったそうです。ところがハチを飼い始めて1年余りが経った1925年（大正14年）5月21日、主人・上野は農学部教授会会議の後に脳溢血で倒れ、急死してしまいます。ハチは、この後

3日間は何も食べなかったそうです。同25日には故主・上野の通夜が行われましたが、その日もハチは、ジョンとエスと一緒に上野を渋谷駅まで迎えに行っていたそうです。

上野英三郎の死後も渋谷駅前で亡くなった飼い主の帰りを毎日待ち続けたハチの姿は、新聞記事に掲載され、人々に感銘を与えたことから「忠犬ハチ公」と呼ばれるようになりました。

ハチ公の忠誠心に感動した人々は、彼の姿を永遠に残そうと考えました。1934年（昭和9年）には渋谷駅前にハチの銅像が設置されることとなり、その除幕式にはハチ自身も参列したそうです。同じく1934年（昭和9年）に尋常小学校2年生の修身の教科書には、「恩ヲ忘レルナ」の話題としてハチの物語が採用されました。そして、1935年、ハチ公は静かにその生涯を終えました。ハチは上野と同じ青山霊園に葬られ、四メートル四方の竹垣で囲った区画の奥には、「東京帝国大学教授 農学博士 上野英三郎墓」と刻まれた墓石があります。右手には小さい祠があり、これがハチの墓だそうです。ハチの銅像は第二次世界大戦中の金属供出によって破壊されましたが、戦後再建され、現在に至るまで渋谷のシンボルとして、また渋谷駅前における待ち合わせの目印となって立像しています。多くの人が訪れ、写真を撮り、ハチ公の物語に思いを馳せています。さらに2015年には、東京大学に上野英三郎教授とハチ公が再会する姿を表した新しい銅像も建立されました。まるで時を超えて、ハチ公は主人と再会したかのようです。

映画化もされ、1987年に『ハチ公物語』（松竹）が、2009年にはハリウッド映画『HACHI 約束の犬』が公開されました。また、2023年には中国で映画『忠犬八公』が公開され、劇中の犬の名前は「八筒」に替えられましたが、映画の題名はハチ公を漢字表記した「八公」であり、1987年の『ハチ公物語』を原型に改編したリメイク作品であることが表題とクレジットに明記されました。

クラブフォーラム



卓話「秋祭りの報告」

講師 竹上 富彦 様

ほっとライス活動概要

- ・食堂開設（毎月第4土曜日）
- ・食支援（上記を除く土曜日）
- ・ランドセル回収・提供
- ・ファーム
- ・おすそ分けの為の食材入手活動

食堂開設、食支援 ・12月 クリスマスケーキプレゼント

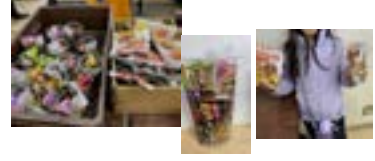


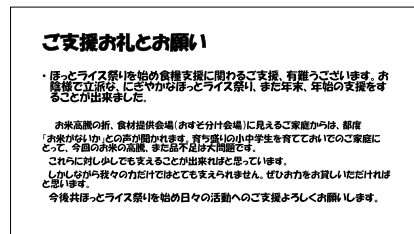
12月14日（土曜日）に、ほっとライスでクリスマスケーキをプレゼントしました。当日は、お天気に恵まれ、多くの方々が参加してくださいました。ケーキは、お天気に恵まれ、多くの方々が参加してくださいました。ケーキは、お天気に恵まれ、多くの方々が参加してくださいました。

・1月 お餅つき



・2月 バレンタイン チョコレートプレゼント





クラブフォーラム



卓話「子ども食堂ほっとライス秋祭り参加報告」

社会奉仕委員長
豊田 貴久 会員

